

令和元年度 第2回 海洋教育研究基盤センター運営委員会 議事要旨

日 時： 令和元年12月27日（金）10:40～11:40

場 所： 事務棟4階 第二会議室

出席者： 藤本（岳）センター長（委員長）、異副センター長、藤本（昌）准教授、瀧准教授、
廣野准教授、三輪准教授

欠席者： 矢野教授、ルックス准教授、松野特命講師

陪席者： 水野専門職員、福田グループ員、信川事務補佐員

【資料】

- 1 i-shipping 研究における実船 PIV 計測について
- 2 2019 年度1月期-3月期 練習船深江丸運航計画について
- 3-1 2020 年度留学生サマープログラムに伴う深江丸の利用について
- 3-2 2020 年度留学生サマープログラムに伴う深江丸の利用について

委員長から、11月21日開催分の議事要旨（案）の確認があり、原案のとおり承認された。

【審議事項】

1. i-shipping 研究における実船 PIV 計測について
委員長から資料1・2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、資料2の2月3日～7日の一等航海士として、廣野委員が追加になった。
2. 2019 年度1月期-3月期 練習船深江丸運航計画について
委員長から資料2に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。なお、資料2の1月29日の深江丸乗員体制について、対応は矢野船長のみが行うこととなった。
3. 2020 年度留学生サマープログラムに伴う深江丸の利用について
委員長から資料3-1, 3-2に基づき説明があり、審議の結果、日程の仮押さえについて承認された。また、随行員に要する費用はセンター側に負担を求める旨、併せて承認された。当日の予定スケジュールは、プログラムの目指す教育効果を国際教育総合センターに確認した上で、別途先方と深江丸間で調整することとなった。
4. 2020 年度神戸大ー産総研連携研究における大阪湾活断層探査について
異委員から2020 年度神戸大ー産総研連携研究における大阪湾活断層探査について研究構想の紹介・協力依頼があり、審議の結果、協力（数回予定）について承認された。なお、具体的なスケジュールは後日決定することとなった。
5. その他
入渠工事に伴う i-shipping は便乗費用のみで請求する旨、承認された。

【報告事項】

1. 2020年度神戸大学舟艇に関する神戸運輸管理部一括届出準備について
委員長から2020年度神戸大学舟艇に関する神戸運輸管理部一括届出準備に関する進捗の報告があり、1月中に神戸運輸管理部と打ち合わせを予定している旨共有された。
2. 海洋教育研究基盤センターのロゴマークについて
委員長から、海洋教育研究基盤センターのロゴマークの検討については、海洋系新学部へのロゴマークの検討状況を踏まえて行う旨報告があった。
3. 課外活動 男子端艇部事故対応の進捗について
委員長から、課外活動 男子端艇部事故対応の進捗に関する報告があった。
4. その他
副委員長から、海洋教育研究基盤センターと海事科学教育開発センターとの関係について確認があり、海事科学教育開発センターの予算以外の機能について、2020年4月に海洋教育研究基盤センターへ移行する方向で検討を進めることとなった。また、海洋教育研究基盤センターとしての予算要求の可否について、委員長より会計へ確認することとなった。

以上